

ファイト!

歌・詞・曲：中島みゆき

あたし中卒やからね 仕事を もらわれへんのや と書いた
 女の子の手紙の 文字は 尖りながら 震えている
 ガキのくせにと頬を打たれ 少年たちの眼が年をとる
 悔しさを握りしめすぎた 拳の中 爪が突き刺さる
 私 本当は目撃したんです 昨日電車の駅 階段で
 転がり落ちた子どもと 突き飛ばした女の薄笑い
 私 驚いてしまって 助けもせず叫びもしなかった
 ただ恐くて逃げました 私の敵は 私 です

※ファイト! 闘う君の歌を 闘わない奴等が嗤うだろう
 ファイト! 冷たい水の中を 震えながら上ってゆけ

暗い水の流れに打たれながら 魚たち上ってゆく
 光ってるのは傷ついて はがれかけた鱗が揺れるから
 いっそ水の流れに身を任せ 流れ落ちてしまえば楽なのにな
 痩せこけて そんなに痩せこけて 魚たち上ってゆく
 勝つか負けるかそれはわからない それでもとにかく闘いの
 出場通知を抱きしめて あいつは海になりました

※繰り返し
 (Bm G D Em Bm G A D Bm G D Em Bm G D)

薄情もんが田舎の町に 後足で砂ばかけるって言われてさ
 出てくならおまえの身内も 住めんようにしちやるって言われてさ
 うっかり燃やしたことにして やっぱり燃やせんかったこの切符
 あんたに送るけん持っとしてよ 滲んだ文字 東京行き

※繰り返し
 あたし男だったらよかったわ 力づくで男の思うままに
 ならずにするだかもしれないだけ あたし男に生まれればよかったわ

ああ 小魚たちの群れ きらきらと 海の中の国境越えてゆく
 諦めという名の鎖を 身をよじってほどいてゆく
 ☆ファイト! 闘う君の歌を 闘わない奴等が嗤うだろう
 ファイト! 冷たい水の中を 震えながら上ってゆけ

☆繰り返し (A# D#↓)